

事務事業名	庁舎管理事務事業			事業コード	02010500101																															
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦																															
事業対象	市民、職員																																			
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）																															
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	施設管理事業																															
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	庁舎清掃業務等																															
根拠法令	無																																			
根拠例規	有	坂井市庁舎管理規則																																		
関連計画・マニュアル	無																																			
事業の目的・事業の概要等	本庁舎及び各総合支所庁舎の施設を良好な状態に保ち、公務が正常かつ円滑に執行出来るような状態にするとともに、来庁者の利便性向上に努める。																																			
	<p>◆庁舎（本庁舎及び各総合支所庁舎）の維持管理経費</p> <table border="1"> <tr> <td>○需用費</td> <td>消耗品費（コピー用紙、OA機器消耗品、蛍光灯等）</td> <td>5,220千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費（灯油、ガス）</td> <td>1,141千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費（電気、上下水道）</td> <td>32,388千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料（庁舎、設備等）</td> <td>7,972千円</td> </tr> <tr> <td>○役務費</td> <td>（電話料、建物法定点検、火災保険料等）</td> <td>9,515千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>（エレベーター・空調・消防設備・自動ドア点検、電話交換取扱、電話設備、植栽、庁舎清掃等）</td> <td>26,416千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>（NHK、CATV利用料等）（デマンド監視装置4台）</td> <td>1,376千円 355千円</td> </tr> <tr> <td>○工事請負費</td> <td>（本庁省エネ空調設備改修工事）</td> <td>18,377千円</td> </tr> <tr> <td>○備品購入費</td> <td>（イス、会議用テーブル、書庫）</td> <td>1,292千円</td> </tr> <tr> <td>○負担金</td> <td>（防火協会負担金等）</td> <td>504千円</td> </tr> </table>							○需用費	消耗品費（コピー用紙、OA機器消耗品、蛍光灯等）	5,220千円		燃料費（灯油、ガス）	1,141千円		光熱水費（電気、上下水道）	32,388千円		修繕料（庁舎、設備等）	7,972千円	○役務費	（電話料、建物法定点検、火災保険料等）	9,515千円	○委託料	（エレベーター・空調・消防設備・自動ドア点検、電話交換取扱、電話設備、植栽、庁舎清掃等）	26,416千円	○使用料及び賃借料	（NHK、CATV利用料等）（デマンド監視装置4台）	1,376千円 355千円	○工事請負費	（本庁省エネ空調設備改修工事）	18,377千円	○備品購入費	（イス、会議用テーブル、書庫）	1,292千円	○負担金	（防火協会負担金等）
○需用費	消耗品費（コピー用紙、OA機器消耗品、蛍光灯等）	5,220千円																																		
	燃料費（灯油、ガス）	1,141千円																																		
	光熱水費（電気、上下水道）	32,388千円																																		
	修繕料（庁舎、設備等）	7,972千円																																		
○役務費	（電話料、建物法定点検、火災保険料等）	9,515千円																																		
○委託料	（エレベーター・空調・消防設備・自動ドア点検、電話交換取扱、電話設備、植栽、庁舎清掃等）	26,416千円																																		
○使用料及び賃借料	（NHK、CATV利用料等）（デマンド監視装置4台）	1,376千円 355千円																																		
○工事請負費	（本庁省エネ空調設備改修工事）	18,377千円																																		
○備品購入費	（イス、会議用テーブル、書庫）	1,292千円																																		
○負担金	（防火協会負担金等）	504千円																																		

【事業の概要】

すぐに行える改善提案	本庁及び支所庁舎の効率的な管理に努め、全課が一丸となって省エネ及び環境負荷低減に取り組みます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	全課が一丸となって省エネ推進及び環境負荷の低減に取り組みました。また、デマンド計により電気使用量を確認しながら節電に取り組みました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	庁舎内の古い照明器具のLED化について検討します。		
目標年度 平成30 年度			
取組状況	丸岡支所において照明器具のLED化工事を実施しました。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費						
コスト	事業費	報酬	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円				
			委託費	26,416千円	27,923千円	千円	千円					
			需用費	46,721千円	45,229千円	千円	千円					
			役務費	9,516千円	9,082千円	千円	千円					
			その他	21,904千円	98,975千円	千円	千円					
			事業費合計	104,557千円	181,209千円	千円	千円					
			人件費	正職員	1.72人	12,227千円	2.59人	18,203千円	人	千円	人	千円
				臨時職員	0.00人	千円	0.10人	253千円	人	千円	人	千円
				人件費合計	1.72人	12,227千円	2.69人	18,455千円	人	千円	人	千円
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	1,478千円	千円	千円					
			使用料・手数料	87千円	77千円	千円	千円					
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円					
			地方債	千円	81,300千円	千円	千円					
			その他	1,279千円	1,856千円	千円	千円					
一般財源			115,418千円	114,953千円	千円	千円						
財源合計			116,784千円	199,664千円	千円	千円						

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	公務が円滑に執行できるよう、庁舎（本庁及び支所庁舎）を良好に維持管理を行います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	来庁者及び職員の利便性や安全確保のため、市が直接事業を推進します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	引き続きコストを抑えた維持管理を行うとともに、節電に取り組みます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で実施します。			
すぐに行える改善提案	本庁及び支所庁舎の効率的な管理に努め、全課が一丸となって省エネ及び環境負荷の低減に取り組みます。			
目標年度 平成27 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	庁舎内の古い照明器具のLED化について検討・実施していきます。			
目標年度 平成30 年度				

成果	光熱水費使用量の削減	%	目標値	▲1.0	達成率	▲1.0	達成率	▲1.0	達成率	▲1.0	達成率
			実績値	▲1.0	---	▲1.0	---	▲1.0	---	▲1.0	---
活動	光熱水費の実績	千円	目標値	30,407	達成率	29,616	達成率	26,852	達成率	27,983	達成率
			実績値	30,407	100	29,616	100	26,852	100	27,983	100
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

【事業の成果】

事務事業名	庁舎等施設整備事業			事業コード	02010500106		
所管部署	監理課		電話	50-3021		記入者名	森瀬 明彦
事業対象							
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	効率的な行財政運営の推進			事業種別	ハード事業	
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託		委託内容	設計業務、地質調査業務	
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	無						
事業の目的・事業の概要等	<p>老朽化の進んでいる三国庁舎を、支所機能とホール機能などを併せ持つしせつとして改築（現庁舎及び社会福祉センターの解体含む）するための設計業務を行う。 また、三国庁舎内の保健センターや社会福祉センターを利用している団体等を移転させる必要があるため、三国運動公園健康管理センターの整備を図るための設計業務を行う。</p>						
	○報償費（プロポーザル審査委員謝礼）			34千円			
	○需用費 食糧費（審査委員弁当代及び飲み物代）			8千円			
	○委託料（市民センター地質調査、市民センター設計、健康管理センター設計）	49,267千円					
	○使用料及び賃借料（視察研修高速代）			12千円			

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐに行える改善提案	三国庁舎の整備だけではなく、改修時期にある施設を洗い出し、機能面において複合される施設整備を検討する。		
目標年度 平成27 年度			
取組状況	懸案事項であった三国庁舎の整備方針を定めた。		
中長期的に取り組むべき改善提案			
目標年度 未設定 年度			
取組状況			

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	49,267千円	千円	千円	千円	千円			
		需用費	8千円	千円	千円	千円				
		役務費	千円	千円	千円	千円				
		その他	46千円	千円	千円	千円				
		事業費合計	49,321千円	千円	千円	千円				
	人件費	正職員	0.80人	5,687千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.80人	5,687千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	55,008千円	千円	千円	千円	千円				
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
		地方債	24,700千円	千円	千円	千円				
その他		千円	千円	千円	千円					
一般財源		30,308千円	千円	千円	千円					
財源合計	55,008千円	千円	千円	千円	千円					

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。		目標年度	--	年度を目安
判断事由	みくに市民センターについては、平成29年秋の完成に向けてしっかりと取り組んでいきます。				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。		目標年度	--	年度を目安
判断事由	みくに市民センターについては、平成29年秋の完成に向けてしっかりと取り組んでいきます。				
コスト投入の方向性	現状を維持します。		目標年度	--	年度を目安
判断事由	みくに市民センターの建設にあたっては、資材等の高騰が懸念されますが、しっかりと取り組んでいきます。				
人員投入の方向性	人員の増加を検討します。		目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	庁舎等整備を実施する専門の部署が必要と考えます。				
すぐに行える改善提案	庁舎等整備を実施する専門の部署が必要と考えます。				
目標年度 平成28 年度					
中長期的に取り組むべき改善提案					
目標年度 -- 年度					

【所属長評価】

指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
成果	（仮称）みくに市民センター設計	式	目標値 1 達成率	達成率	達成率	達成率
		実績値 1 100				
活動	（仮称）みくに市民センター建設事業部会の回数	回	目標値 7 達成率	達成率	達成率	達成率
		実績値 7 100				
			目標値	達成率	達成率	達成率
			実績値			
			目標値	達成率	達成率	達成率
			実績値			
			目標値	達成率	達成率	達成率
			実績値			

【事業の成果】

事務事業名	財産管理事務事業			事業コード	02010505101
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	境界確定（測量）、土地鑑定評価
根拠法令	有	地方自治法			
根拠例規	有	坂井市財務規則、法定外公共物管理条例、行政財産の目的外使用に関する条例、財産の交換、譲与、無償貸与に関する条例			
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

市の財産管理状況を把握し、普通財産の適切な貸付等を行うことにより財産の有効活用を図る。

◆監理課所管の行政財産及び普通財産の維持管理経費

○旅費		22千円
○需用費	消耗品費（除草剤、売地看板等） 燃料費、光熱水費 修繕料	56千円 362千円 0千円
○役務費	火災保険料 損害保険料（損害賠償補償保険）	111千円 8,481千円
○委託料	（枯木伐採、境界確定、測量、土地鑑定、除草 財産管理システム保守）	5,989千円
○使用料及び賃借料（土地借上料）		47,161千円
○工事請負費		0千円
○補償補填及び賠償金（事故等損害賠償金）		2,540千円
○負担金		35千円
○その他	原材料費	0千円

【事業のコスト】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	5,989千円	3,013千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	418千円	387千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	8,592千円	8,661千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	49,758千円	48,618千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	64,757千円	60,679千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	3.05人	21,682千円	3.00人	21,084千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.10人	205千円	0.10人	253千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	3.15人	21,887千円	3.10人	21,336千円	人	千円	人	千円
	事業費	総事業費	86,644千円	82,015千円	千円	千円	千円	千円		
		特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
地方債			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他			3,070千円	2,765千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源		83,574千円	79,250千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	86,644千円	82,015千円	千円	千円	千円	千円				

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
成果	土地の売払い額	千円	目標値 50,000 達成率 70000	50,000 達成率 85.96	70000 達成率 97	20,000 達成率 84.34
			実績値 70,879 141.76	42,980 85.96	67,902 97	16,868 84.34
活動	売払い面積	m ²	目標値 6,124 達成率 4,739	6,124 100	4,739 100	3,193 100
			実績値 6,124 100	4,739 100	3,193 100	2,729 100
			目標値	達成率	達成率	達成率
			実績値	達成率	達成率	達成率
			目標値	達成率	達成率	達成率
			実績値	達成率	達成率	達成率
			目標値	達成率	達成率	達成率
			実績値	達成率	達成率	達成率

すぐに行える改善提案	引き続き普通財産の洗い出しを行い、売払いを促進します。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	過去の入札において未売却となっている土地の売払いを、ホームページにより行い、財源の確保に努めました。
中長期的に取り組むべき改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	普通財産の有効活用ならびに利活用の見込みのない財産の売払いを促進します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状どおり市が責任をもって財産の管理を行います。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	コストを抑えた適切な管理を行います。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で努力します。			
すぐに行える改善提案	引き続き普通財産の利活用について検討し、利活用の見込みのない財産の売払いを促進します。	目標年度	--	年度
中長期的に取り組むべき改善提案		目標年度	--	年度

【所属長評価】

事務事業名	市営駐車場等管理運営事業		事業コード	02010505106	
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	公共交通網の整備・充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	JR駅駐車場・丸岡駅駐車場・三国駅駐車場は指定管理者
根拠法令	無				
根拠例規	有	坂井市営駐車場条例及び施行規則			
関連計画・マニュアル	無				

行政目的に応じて設置した駐車場及び駐輪場の適切な管理を行い、住民の利便性向上に努める。

◆市内駐車場（16箇所）及び駐輪場（9箇所）の維持管理経費

【駐車場】
（直営） 三国サンセットビーチ、雄島橋、桜谷
山上西、新保中央、三国港駅前、荒磯ふれあい公園
（指定管理者） J R春江駅駐車場、 J R丸岡駅南駐車場、 J R丸岡駅長畑駐車 場、丸岡ましかど公園駐車場、お天守前駐車場、東尋坊駐車場
三国駅前駐車場、えっせる坂駐車場

【駐輪場】
（J R） 春江駅東、春江駅西、丸岡駅南、丸岡駅北
（えち鉄） 太郎丸駅、西春江駅、西長田駅、下兵庫駅、大関駅

○需要費 消耗品費 0千円
光熱水費（電気、上下水道） 162千円
修繕料 0千円

○役務費 火災保険料 18千円

○委託料（指定管理） 34千円

○使用料及び賃借料（土地借上料） 1,474千円

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費		平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			委託費	34千円	34千円	千円	千円	千円	千円	
			需用費	162千円	158千円	千円	千円	千円	千円	
			役務費	18千円	18千円	千円	千円	千円	千円	
			その他	1,474千円	1,486千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費合計	1,688千円	1,696千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.53人	3,768千円	0.61人	4,287千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.53人	3,768千円	0.61人	4,287千円	人	千円	人	千円
	総事業費		5,456千円	5,983千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
使用料・手数料			千円	5千円	千円	千円	千円			
分担金・負担金			千円	千円	千円	千円	千円			
地方債			千円	千円	千円	千円	千円			
その他			千円	1,106千円	千円	千円	千円			
一般財源			5,456千円	4,872千円	千円	千円	千円			
財源合計		5,456千円	5,983千円	千円	千円	千円				

成果	指標名	単位	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
年間駐車料金（直営）		千円	目標値	4,000	達成率	4,000	達成率	5,000	達成率	7,500	達成率
			実績値	2,920	73	2,212	55.3	4,086	81.72	7,438	99.17
年間利用台数（J R）		台	目標値	32,000	達成率	32,000	達成率	32,000	達成率	32,000	達成率
			実績値	33,585	104.95	33,462	104.57	32,847	102.65	32,147	100.46
年間利用台数（直営）		台	目標値	6,000	達成率	6,000	達成率	6,000	達成率	6,000	達成率
			実績値	5,839	97.32	4,424	73.73	6,707	111.78	7,524	125.4
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

すぐにできる改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	社会経済情勢の変化により当初の目的より変更している駐車場について、見直しを行っていきます。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	利用状況を見ながら適切な対応を行っていきます。

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	住民の利便性向上のため、適切な維持管理を行います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	社会経済情勢の変化により当初の目的より変更している駐車場について、見直しを行っていきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	事業内容を精査し、管理運営を実施します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で努力します。			
すぐにできる改善提案				
目標年度 -- 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	社会経済情勢の変化により当初の目的より変更している駐車場について、見直しを行っていきます。			
目標年度 -- 年度				

【事業の成果】

【所属長評価】

【前年度改善案に対する取組状況】

【事業の概要】

事務事業名	公用車管理事業			事業コード	02010505111																										
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦																										
事業対象	職員																														
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）																										
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	内部管理事業																										
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容																											
根拠法令	無																														
根拠例規	有	坂井市公用自動車使用規程																													
関連計画・マニュアル	無																														
【事業の概要】	<p>公用車を適切に管理し、効率的な配置及び運用を行う。 また、市長、議長公用車の運行及び行政、関係団体研修等に使用するバスの運行を管理する。</p>																														
	<p>◆公用車（一般会計本庁・支所分 全85台）の維持管理経費</p> <p>【内訳】普通車46台、軽自動車36台、研修バス3台</p> <table border="1"> <tr> <td>○賃金</td> <td>バス運転手（2名）</td> <td>2,648千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">○需用費</td> <td>消耗品費（交換オイル、タイヤ等）</td> <td>1,318千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費（ガソリン、軽油）</td> <td>7,759千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料（通常故障及び事故損傷等、車検時）</td> <td>5,377千円</td> </tr> <tr> <td>○役務費</td> <td>手数料（車検手数料、バス法定点検等） 自動車保険料（自賠責、任意保険）</td> <td>1,567千円 3,588千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>公用車リース （既存契約14台）</td> <td>3,056千円</td> </tr> <tr> <td>○備品購入費</td> <td>（リース買取1台、新車5台）</td> <td>9,712千円</td> </tr> <tr> <td>○補償補填及び賠償金</td> <td>（事故等損害賠償金）</td> <td>432千円</td> </tr> <tr> <td>○公課費</td> <td>自動車重量税</td> <td>700千円</td> </tr> </table>							○賃金	バス運転手（2名）	2,648千円	○需用費	消耗品費（交換オイル、タイヤ等）	1,318千円	燃料費（ガソリン、軽油）	7,759千円	修繕料（通常故障及び事故損傷等、車検時）	5,377千円	○役務費	手数料（車検手数料、バス法定点検等） 自動車保険料（自賠責、任意保険）	1,567千円 3,588千円	○使用料及び賃借料	公用車リース （既存契約14台）	3,056千円	○備品購入費	（リース買取1台、新車5台）	9,712千円	○補償補填及び賠償金	（事故等損害賠償金）	432千円	○公課費	自動車重量税
○賃金	バス運転手（2名）	2,648千円																													
○需用費	消耗品費（交換オイル、タイヤ等）	1,318千円																													
	燃料費（ガソリン、軽油）	7,759千円																													
	修繕料（通常故障及び事故損傷等、車検時）	5,377千円																													
○役務費	手数料（車検手数料、バス法定点検等） 自動車保険料（自賠責、任意保険）	1,567千円 3,588千円																													
○使用料及び賃借料	公用車リース （既存契約14台）	3,056千円																													
○備品購入費	（リース買取1台、新車5台）	9,712千円																													
○補償補填及び賠償金	（事故等損害賠償金）	432千円																													
○公課費	自動車重量税	700千円																													

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費						
【事業の概要】	コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度			
			報酬	千円	千円	千円	千円					
			委託費	千円	千円	千円	千円					
			需用費	14,453千円	14,906千円	千円	千円					
			役務費	5,155千円	5,750千円	千円	千円					
			その他	13,901千円	12,484千円	千円	千円					
			事業費合計	33,509千円	33,140千円	千円	千円					
			人件費	正職員	2.07人	14,716千円	2.84人	19,960千円	人	千円	人	千円
				臨時職員	1.90人	3,899千円	1.80人	4,545千円	人	千円	人	千円
				人件費合計	3.97人	18,615千円	4.64人	24,505千円	人	千円	人	千円
総事業費	52,124千円	57,645千円	千円	千円								
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円						
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円						
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円						
		地方債	千円	千円	千円	千円						
		その他	2,084千円	1,410千円	千円	千円						
		一般財源	50,040千円	56,235千円	千円	千円						
		財源合計	52,124千円	57,645千円	千円	千円						

【事業の成果】	成果	指標名	単位	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
					目標値	410	達成率	410	達成率	410	達成率	408	達成率
	活動	1台あたりの年間管理経費	千円	年度	実績値	425	103.66	430	104.88	435	106.1	420	102.94
					目標値	15	達成率	15	達成率	15	達成率	14	達成率
	活動	事故件数	件	年度	実績値	13	86.67	14	93.33	22	146.67	14	100
					目標値	98	達成率	93	達成率	90	達成率	86	達成率
	活動	年間管理台数	台	年度	実績値	98	100	93	100	90	100	86	100
					目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
	活動			年度	実績値								
					目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
活動			年度	実績値									
				目標値		達成率		達成率		達成率		達成率	
活動			年度	実績値									
				目標値		達成率		達成率		達成率		達成率	

すぐに行える改善提案	部単位または建物単位での共有車の導入を計画し、効率的な公用車の台数を目指します。		
目標年度	平成27	年度	
取組状況	効率的な公用車の台数となるよう努めました。		
中長期的に取り組むべき改善提案			
目標年度	未設定	年度	
取組状況			

【前年度改善案に対する取組状況】	妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
		【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
		【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【担当者評価】	効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
		【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
		【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A	
		【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
		【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	公用車を適切に管理し、効率的な配置及び運用を行います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	現状どおり効率的な維持管理を推進し、事故防止に努めていきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	コストを抑えた適切な管理を行いながら、計画的な公用車の更新を図ります。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	現状で努力します。			
すぐに行える改善提案	部単位または建物単位での共有車の導入を計画し、効率的な公用車の台数を目指します。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【事業の概要】	【前年度改善案に対する取組状況】	【担当者評価】	【所属長評価】
---------	------------------	---------	---------

事務事業名	入札事務事業			事業コード	02010510101		
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	細川 武		
事業対象	市民						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）		
	基本計画	効率的な行財政運営の推進		事業種別	ソフト事業		
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	有	地方自治法・公共工事の入札及び契約の促進に関する法律					
根拠例規	有	坂井市財務規則					
関連計画・マニュアル	無						
事業の概要	公共工事は、その多くが経済活動や市民生活の基盤となる社会資本の整備を行うものであるため、その入札及び契約に関しては、「公共工事の入札及び契約の促進に関する法律」に基づき、透明性の高い入札を執行する。						
	事業の目的・事業の概要等	<p>◆入札執行に係る事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費（研修旅費） 23千円 ○需用費 消耗品費（設計書閲覧CD、書籍等） 48千円 ○委託料（契約管理システム保守点検） 165千円 ○使用料及び賃借料（契約管理システムリース、電子入札システムリース、積算等管理サーバーリース） 797千円 ○負担金（研修負担金、福井県電子調達システム共同利用負担金） 5,233千円 					

すぐにできる改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	電子入札の利用促進を図るとともに、入札にかかる事務の効率化および利用者の利便性の向上を進めます。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	契約管理・土木積算システムの更新にあたり、事務の効率化を図るため、現システムの問題点を洗い出し、次期システムへの改善に取り組みました。

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費					
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度			
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		委託費	165千円	1,006千円	千円	千円	千円	千円			
		需用費	48千円	81千円	千円	千円	千円	千円			
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		その他	6,053千円	5,866千円	千円	千円	千円	千円			
		事業費合計	6,266千円	6,953千円	千円	千円	千円	千円			
		人件費	正職員	2.85人	20,261千円	3.04人	21,365千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
			人件費合計	2.85人	20,261千円	3.04人	21,365千円	人	千円	人	千円
	事業費	総事業費	26,527千円	28,318千円	千円	千円	千円	千円			
		特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他			1,207千円	590千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		25,320千円	27,728千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計	26,527千円	28,318千円	千円	千円	千円	千円					

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	社会情勢の変化に対応しながら、今後も入札事務を継続していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状のとおり、市で入札事務を行っていきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	入札事務を行うためのシステム導入や保守など必要に応じた予算を計上していきます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	事業の仕事量と職員の状況をみながら、検討していきます。			
すぐにできる改善提案		目標年度	--	年度
中長期的に取り組むべき改善提案		目標年度	--	年度

【所属長評価】

事業の成果	成果	全入札件数に占める電子入札件数の割合	単位	%	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度		
			目標値	78.9	達成率		達成率		達成率		
	活動	年間入札件数	単位	件	目標値	380	達成率		達成率		
			実績値	388	102.11	372	---	444	---	347	---
	活動	電子入札件数	単位	件	目標値	300	達成率		達成率		
			実績値	305	101.67	298	---	148	---	76	---
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							

